

毎年12月3日～9日は障害者週間※です。

# チャレンジド weekフェス in Yokohama 2022

横浜市では、「障害のある人もない人もお互いを大切に、自分らしく暮らす」をメインテーマに、障害のある方の「くらす」「はたらく」「たのしむ」を体感できるコンテンツが盛りだくさんのイベントを実施します。障害のある方もない方もみなさまの御来場をお待ちしております！

※障害者週間とは、障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者があらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として障害者基本法に定められた週間です。

## ■ チャレンジド week フェス in Yokohama 2022 概要

### 1 イベント名

チャレンジド week フェス in Yokohama 2022

### 2 日時

令和4年12月3日（土）11時～16時 ※事前申込不要、入場無料

※アート作品展示は12月1日（木）～9日（金）17時

### 3 会場

横浜市庁舎 1階アトリウム（横浜市中区本町6-50-10）

### 4 内容

障害のあるピアニストなどによるコンサート、デフリンピック日本代表選手のトークショー、障害者週間のポスター等入賞者表彰式、障害者施設で作った製品の販売、ボッチャ体験、補助犬によるデモンストレーション、アート作品展示(※) ほか

※市庁舎1・2階展示スペースにおいて、巨大壁画アートや障害者週間のポスター等に応募のあった作品の展示を行います。

### 5 主催・共催

主催：横浜市健康福祉局

共催：社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団

イベント HP↓



※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、一部内容の変更や中止の場合があります。

※当日の取材に関しては、12月1日（木）までに所管課まで御連絡をお願いいたします。

## ■ 主なプログラム（抜粋）

### 1 障害のある方によるコンサート

時間 12:30~13:30

障害のあるピアニストやシンガーソングライターによるミニコンサート♪  
ウィンターソングをはじめとする心温まる演奏や歌などをお楽しみください。



橋爪 遼星



Ko-sei

### 2 デフリンピック選手トークショー

時間 15:00~16:00

【テーマ】デフリンピックの魅力と聴覚障害者の日常~夏季デフリンピック・ブラジル大会の激闘を通じて~  
夏季デフリンピック・ブラジル大会 日本代表として出場された早瀬夫妻によるトークショー  
※デフリンピックとは、ろう者のためのオリンピックとして、4年に一度行われています。  
次回2025年大会は、日本（東京都）での開催が決定しています。



早瀬 憲太郎

(夏季デフリンピック競技大会ブラジル2021 自転車競技日本代表)



早瀬 久美

(同大会マウンテンバイク競技銀メダリスト)

### 3 市内障害者施設で作ったパン・雑貨の販売

時間 12:00~ ※売り切れ次第終了

横浜市内で障害のある方が通う施設で作ったおいしいパンやお菓子、  
素敵なインテリア雑貨を販売します。  
ランチタイムやお土産にもピッタリ♪ ぜひお買い求めください。



### 4 巨大壁画アート展示

期間 12月1日(木)~9日(金)

「障害のある方とご家族」×「壁画家 KENSUKE TAKAHASHI」アートワークショップ  
2022で作成された巨大壁画アートを展示します。大迫力の作品を会場で直に御覧ください。



「TOUMEI 透明『クジラ』」(縦1.8m×横10.0m)

『豊かに生きる』が仕事です。

【同時開催】障害福祉分野のお仕事フェア

入場無料・履歴書不要

障害福祉サービス事業所などによる就職相談会や、障害理解を深めるための講演会などを開催！  
障害福祉分野のお仕事に興味や関心がある方は御来場ください。

【日時】12月3日(土) 12時~15時(入場14時30分まで)

【会場】パシフィコ横浜アネックスホール(横浜市西区みなとみらい1-1-1)

両会場を回ると素敵なプレゼントがもらえるシールラリーも実施！ぜひお立ち寄りください！



お問合せ先

健康福祉局障害施策推進課課長 佐渡 美佐子 Tel 045-671-3569